



MIDI エディター v1.0.14

マニュアル

(株) アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

2021.01.27

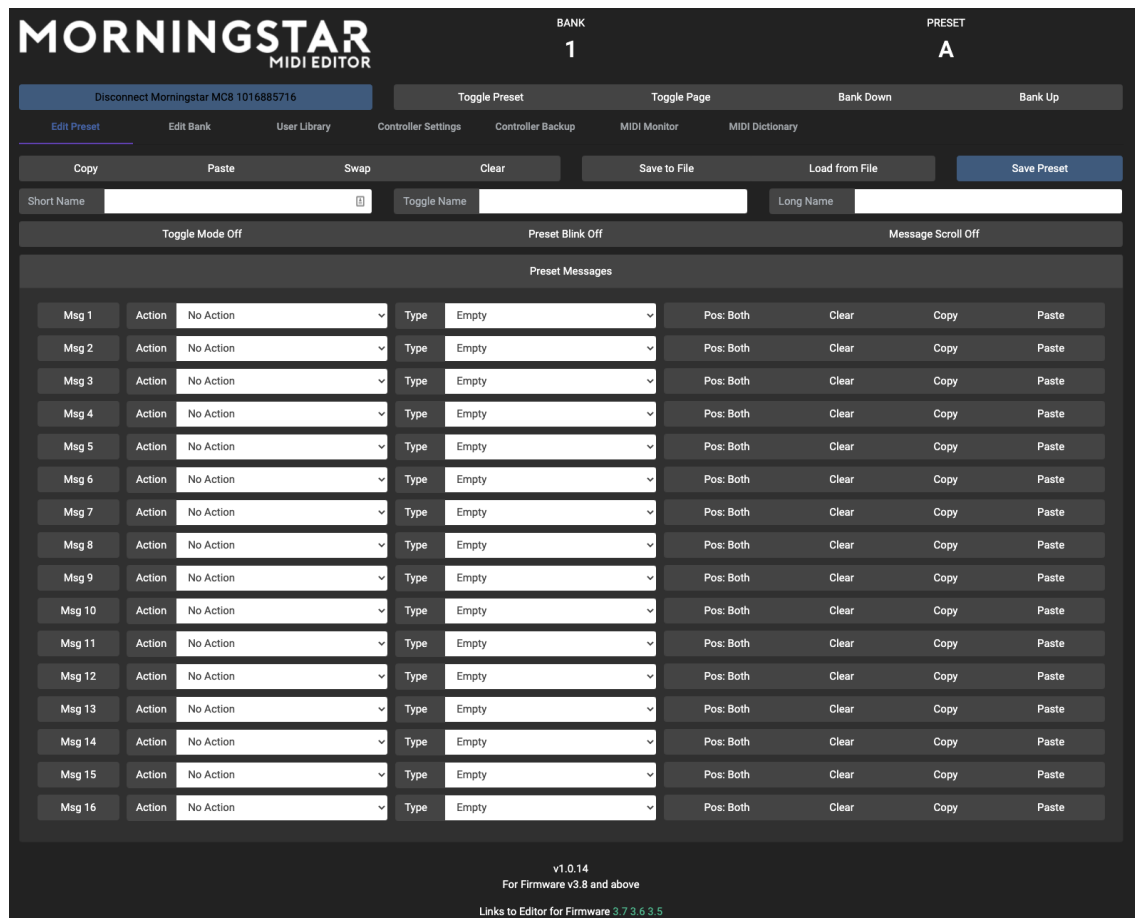
はじめに	5
Web エディターをセットアップする	5
デバイスを接続する	7
エディターからデバイスをコントロールする	8
エディター内のタブを切り替える	9
プリセットを編集する	9
<i>Toggle, Blink, Message Scroll</i>	10
<i>Copy, Paste, Swap, Clear</i>	10
<i>Save, Load</i>	10
<i>Save Preset</i>	11
プリセット名を編集する	11
プリセットメッセージを編集する	12
アクションを選択する	12
メッセージタイプを選択する	13
メッセージのトグルを設定する	13

メッセージの Clear, Copy, Paste	14
メッセージのソート	14
個別のメッセージを実行する	14
バンク名を編集する	15
バンクの <i>Copy, Paste, Swap</i>	16
<i>Clear Preset Toggle</i>	16
バンクのプリセットメッセージ	16
バンクのプリセットメッセージをソートする	17
Controller Settings	17
<i>General Configuration</i> (全体の設定メニュー)	18
<i>CC Waveform Generator Engine</i>	20
<i>Sequencer Engines</i>	20
<i>Scroll Counters</i>	21
<i>Edit MIDI Channel Names</i> (MIDI チャンネル名の編集)	21
<i>Re-arrange Banks</i> (バンク順番の編集)	22
Controller Backup	23

データのバックアップ	23
データのリストア	23
MIDI Dictionary	24

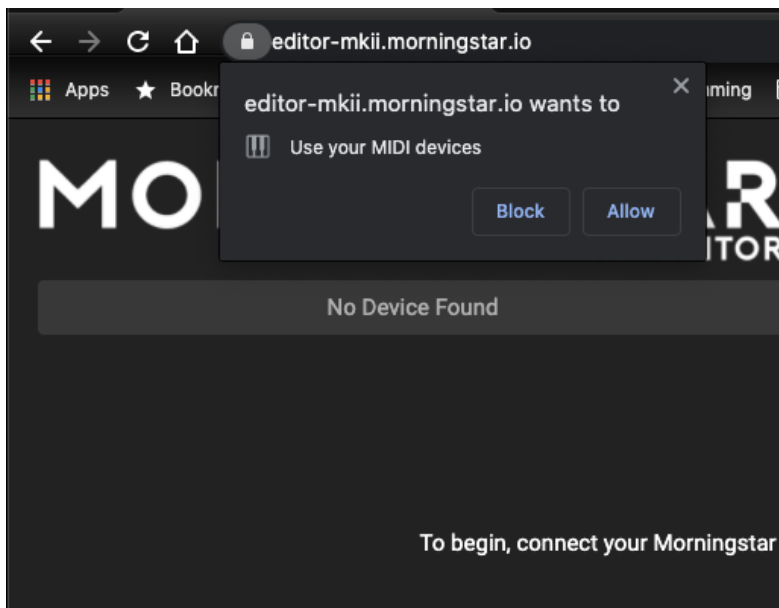
はじめに

Morningstar MC シリーズ MIDI コントローラーは本体で全ての設定が可能です。Web やデスクトップエディターを使うとより簡単に素早く設定を行えます。Web エディターを開くブラウザは Google Chrome を使用してください。

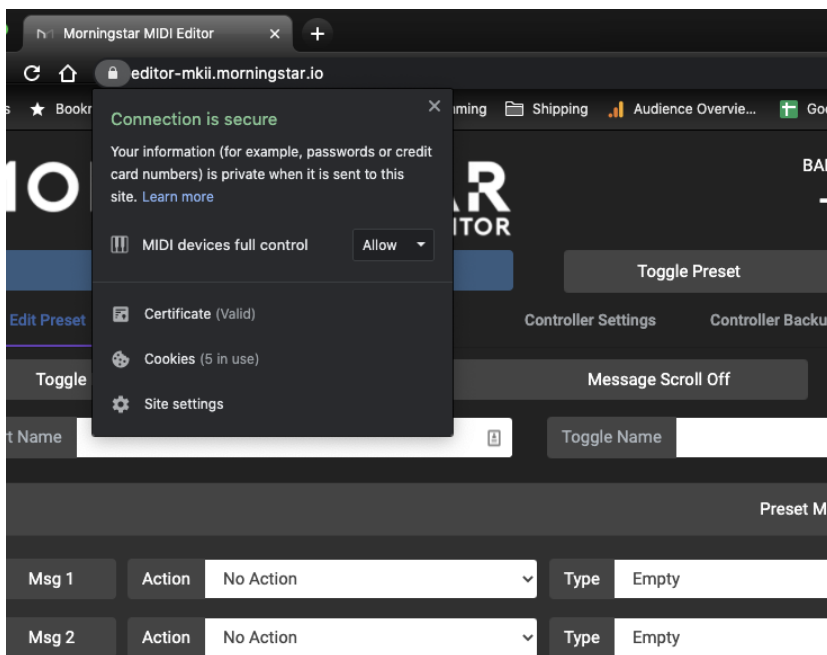


Web エディターをセットアップする

初めて接続するときは、Chrome ブラウザから MIDI デバイスの許可を求められます。“Allow”をクリックしてください。



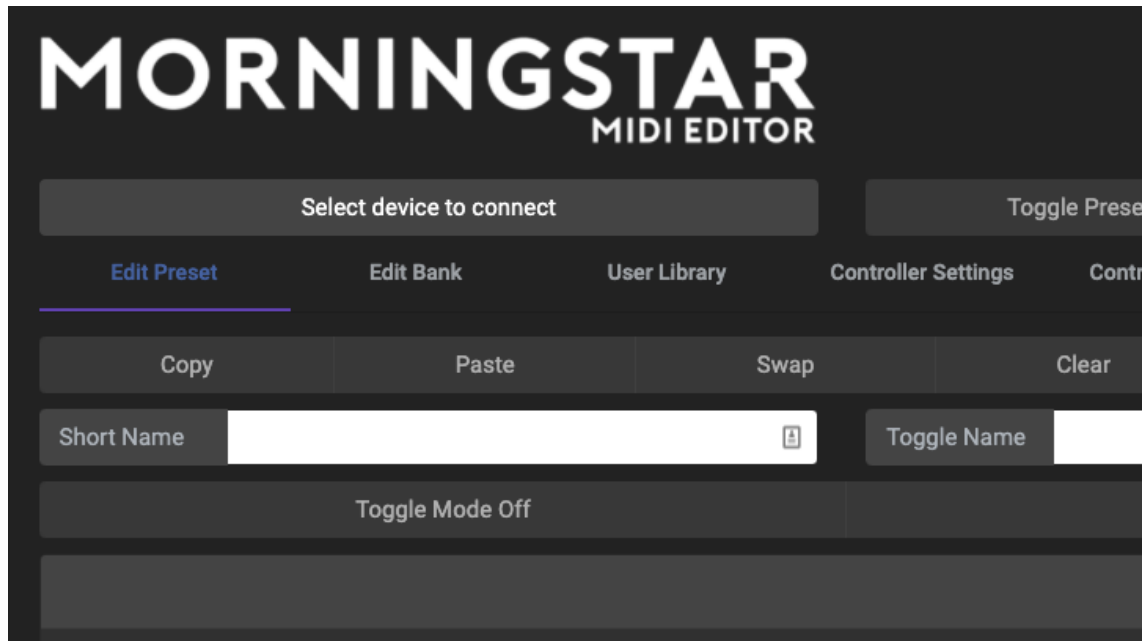
その後エディターが読み込まれます。URL 横の鍵アイコンをクリックすると、MIDI デバイスに全てのコントロールが許可されていることを確認できます。



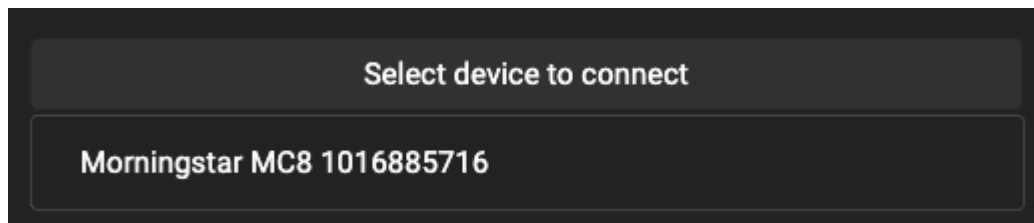
デバイスを接続する

デバイスを USB で PC へ接続するとエディターが読み込まれますが、まだ通信は確立していません。

“Select device to connect”をクリックします。



ドロップダウンメニューで接続されたデバイスのリストが表示されます。接続したいデバイスを選択してください。

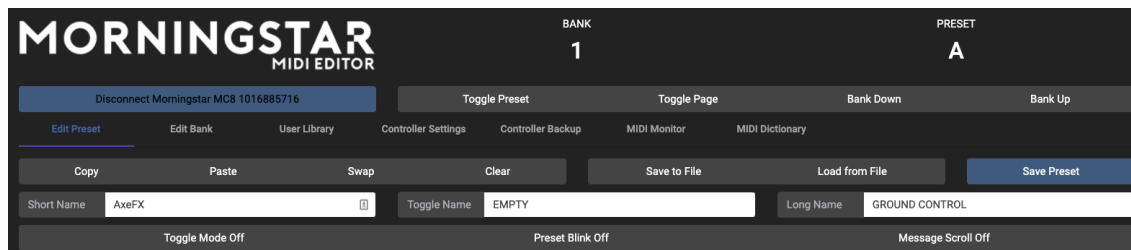


*Windows では同一機種を複数同時（MC8 を 2 台など）に接続しても、エディターでは 1 つのデバイスのみが検知されます。違う機種を複数（MC8 と MC6 を 1 台ずつなど）接続は可能です。この問題は Mac では発生しません。

*Web エディターではタブ別にエディターを開くことで、複数のデバイスを同時に設定できます。

接続後ボタン上にデバイスモデル名が表示されます。ボタンを再度クリックするとエディターから切断し、デバイスの Editor Mode も終了されます。

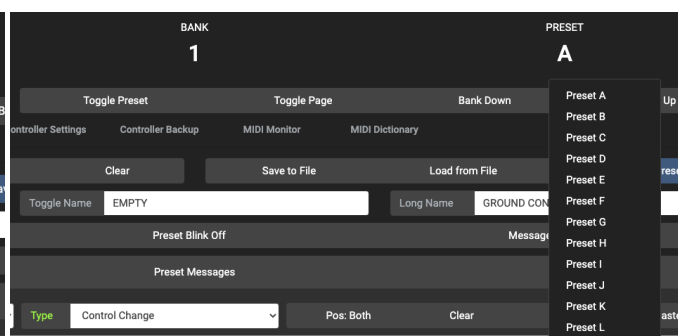
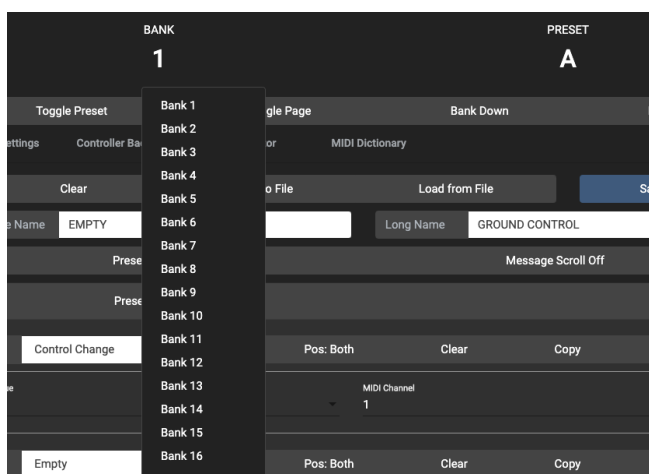
注意：設定したプリセットなどをデバイスで試す際は、デバイスの Editor Mode が終了していることを確認して下さい。一部の機能は Editor Mode では無効になります。



エディターからデバイスをコントロールする

エディターの右上のボタンで接続したコントローラーを操作できます。現在選択されているバンクとプリセットも表示されます。

- ・ **Toggle Preset:** 現在選択されているプリセットのポジション 1 と 2 を切り替えます。
- ・ **Toggle Page:** 現在のバンクのページ 1 と 2 を切り替えます。
- ・ **Bank Down:** 選択しているバンクをダウンします。
- ・ **Bank Up:** 選択しているバンクをアップします。

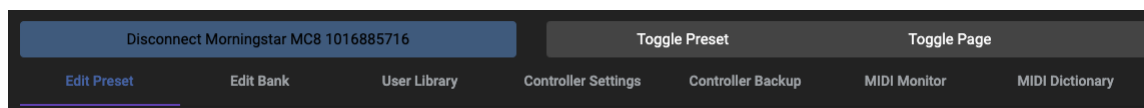


バンクまたはプリセット名をクリックすると、切り替えるバンクやプリセットをメニューで選択できます。

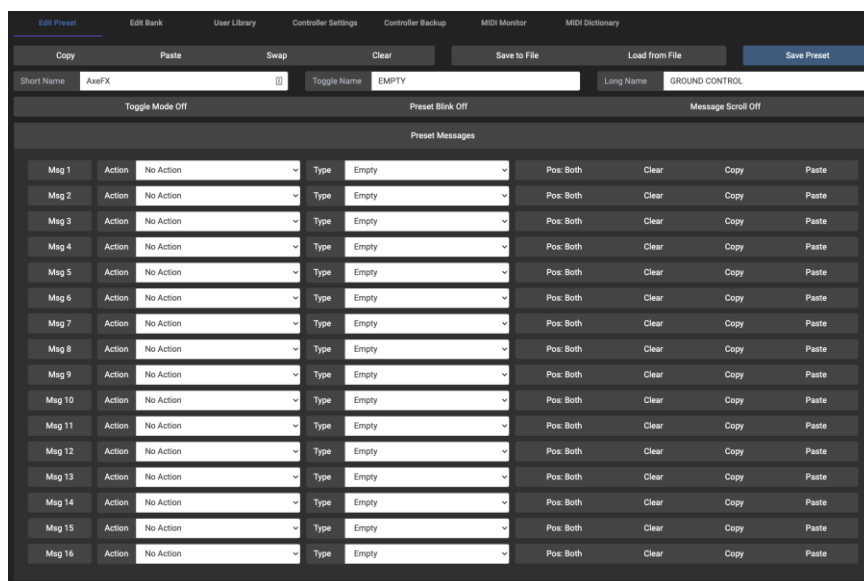
エディター内のタブを切り替える

接続後はエディターの“**Edit Preset**”タブが開かれます。設定したい項目でタブを変更します。

- **Edit Preset:** 現在選択しているプリセットの設定を行います。
- **Edit Bank:** 現在選択しているバンクの設定を行います。
- **User Library:** エディター内に保存した PC/CC メッセージを管理します。
- **Controller Settings:** デバイスのグローバル設定を行います。
- **Controller Backup:** プリセット/バンクデータのバックアップやリストアを行います。
- **MIDI Monitor:** デバイスからの MIDI メッセージをモニターできます。
- **MIDI Dictionary:** 様々なデバイスの MIDI メッセージリストを確認できます。



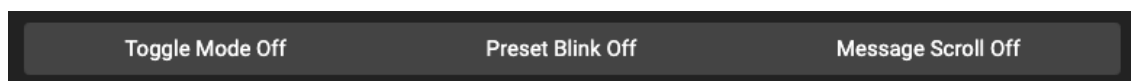
プリセットを編集する



“**Edit Preset**”のタブでは現在選択されているプリセット設定を編集することができます。コントローラー上のスイッチを押すことでエディターへプリセット設定を表示させます。

Toggle, Blink, Message Scroll

これらのボタンは選択したプリセットに対して **Toggle 機能**（プリセットを呼び出す度ポジションを 1 と 2 で切り替える）、**Blink 機能**（プリセットポジションが切り替わったとき Short Name を点滅させる）、**Message Scroll 機能**のオンオフを設定します。



Copy, Paste, Swap, Clear

これらのボタンはプリセットをコピー、ペースト、入れ替え時に使います。現在選択されているプリセットに対して適用されます。選択しているプリセットで **Copy** を押し、別のプリセットをロードして **Paste** をクリックすればコピーしたプリセットが貼り付けられます。**Swap** は最後に Copy したプリセットと現在選択しているプリセットを入れ替えます。

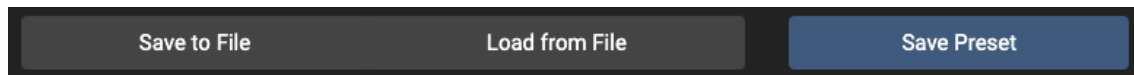
Clear を**ダブルクリック**すると、プリセットを消去します。

*複数のデバイスを接続し、複数タブで同時にエディターを開いている場合、エディター間でコピーとペーストをまたがって行うこともできます。

Save, Load

Save to File ボタンを押すと、エディター内のプリセット設定を **.json** ファイルとして書き出し保存することができます。ダイアログボックスが開き PC へ設定を保存します。

Load from File をクリックするとダイアログボックスが開き、**.json** ファイルを選択してエディターへ呼び出すことができます。コントローラーへ設定を反映させるには、**Save Preset** をクリックする必要があります。



Save Preset

Save Preset をクリックすると、エディター上のプリセット設定がコントローラーへ反映されます。

プリセット名を編集する

横のパネルはプリセットの **Short Name**, **Toggle Name**, **Long Name** を編集します。**Short Name** はコントローラーのデフォルトページに表示されます。Toggle Mode が有効時、プリセットのポジションが切り替わると **Toggle Name** が代わりに表示されます。**Long Name** はプリセットを呼び出し時に短い時間表示されます。



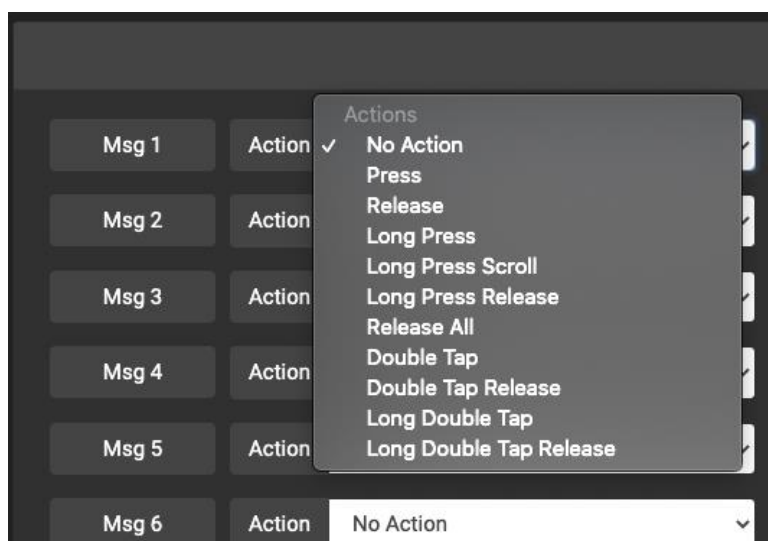
プリセットメッセージを編集する

最後のブロックはプリセットで送信できる MIDI メッセージやコマンドの編集に使用します。MC3, MC6 MKII, MK8 では 1 つのプリセットで一度に 16 までのメッセージを割り当てられます。

Preset Messages							
Msg 1	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 2	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 3	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 4	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 5	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 6	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 7	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 8	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 9	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 10	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 11	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 12	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 13	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 14	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 15	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste
Msg 16	Action	No Action	Type	Empty	Pos: Both	Clear	Copy Paste

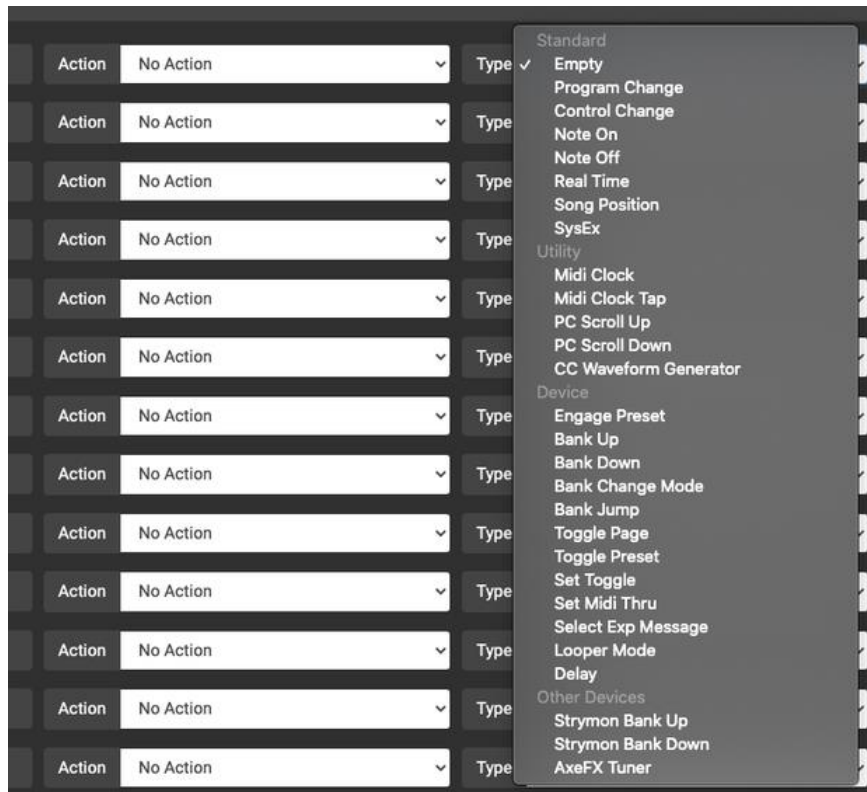
アクションを選択する

Action のドロップダウンメニューから、メッセージを実行するときのアクション（動作）を設定します。詳細は“Actions 用語集”を参照ください。



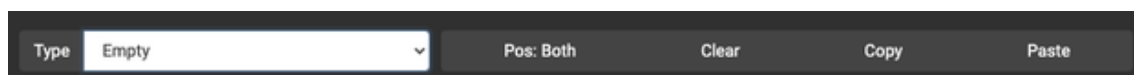
メッセージタイプを選択する

Type のドロップダウンをクリックすると、アクションで呼び出すメッセージタイプを選択できます。詳細は“MIDI タイプ用語集”を参照ください。



メッセージのトグルを設定する

メッセージの **Toggle ポジション** は **Pos** ボタンで設定します。クリックすると **Both, 1, 2** で切り替わります。**Both** は2つのポジションどちらでもメッセージが有効になり、**1** と **2** は Toggle ポジションがそれぞれのときのみメッセージが有効になります。



メッセージの Clear, Copy, Paste

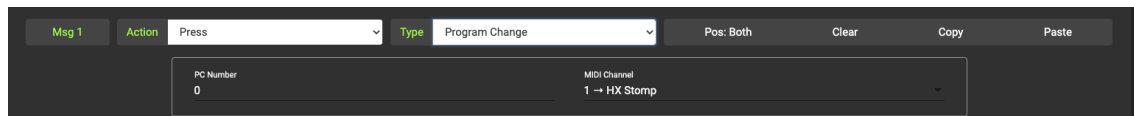
Type メニュー横のボタンで、メッセージのコピー、ペースト、消去ができます。**Clear（メッセージの消去）** ボタンは実行に**ダブルクリック**が必要です。

メッセージのソート

メッセージはドラッグアンドドロップで並び替えることができます。

個別のメッセージを実行する

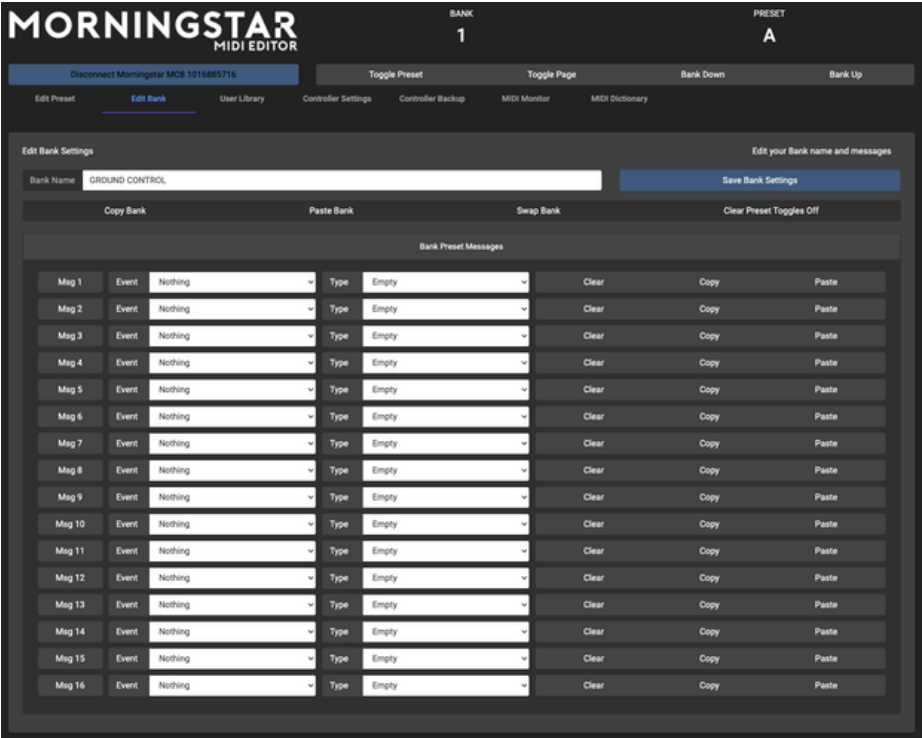
エディターで PC, CC, Note などの MIDI メッセージを設定したら、左の **Msg n** ボタンを押してコントローラーへメッセージを送信することができます。コントローラーで **Cross MIDI Thru** が設定されている場合、メッセージは TRS または DIN ポートへ送信されます。実際にプリセットをコントローラーへ適用する前に、メッセージのテストを特定のデバイスで行いたいときに便利です。例えば Chase Bliss Audio のペダルで、MIDI チャンネルを設定するには目的の MIDI チャンネルへ PC を送信する必要がありますが、この機能で簡単にメッセージを送信できます。



Msg 1	Action	Press	Type	Program Change	Pos: Both	Clear	Copy	Paste
PC Number		MIDI Channel						
0		1 -> HX Stomp						

バンクを編集する

Edit Bank のタブではバンク設定の設定や、バンク機能を実行できます。



バンク名を編集する

Bank Name のボックスで、コントローラーで表示するバンク名を編集できます。



バンクの Copy, Paste, Swap

Copy Bank: 現在選択しているバンクをコピーします。

Paste Bank: 現在選択しているバンクにコピーしたバンクを貼り付けます。

Swap Bank: 現在選択しているバンクと最後にコピーしたバンクを入れ替えます。

Clear Preset Toggle

Clear Preset Toggle 機能をオンにすると、最後に使用したプリセットを除くバンク内全てのプリセットのトグルポジションがクリアされます。これにより常に最後に使用したプリセットの Toggle Name や Blink が実行されるようになります。

バンクのプリセットメッセージ

プリセットメッセージの編集のように、各バンクにもメッセージを割り当てて特定の動作で実行できます。

Bank Preset Messages						
Mag 1	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 2	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 3	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 4	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 5	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 6	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 7	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 8	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 9	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 10	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 11	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 12	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 13	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 14	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 15	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy
Mag 16	Event	Nothing	Type	Empty	Clear	Copy

現在、メッセージは・ **On Enter**(バンクに入る) ・ **On Exit** (バンクから出る) ときに実行できるよう設定ができます。

バンクのプリセットメッセージをソートする

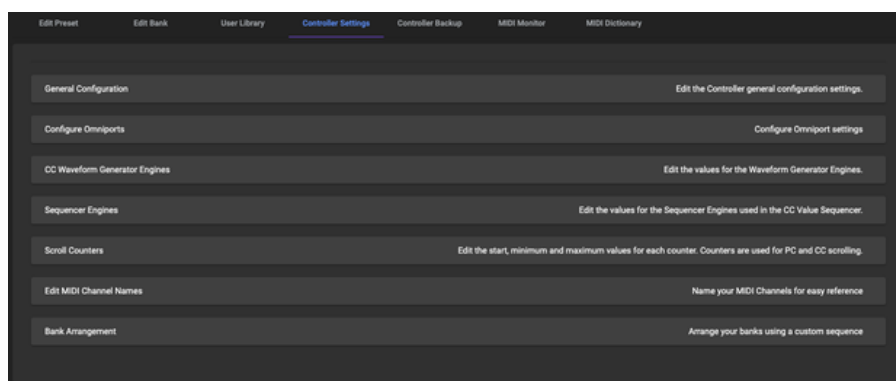
これらのメッセージはドラッグアンドドロップで順番を入れ替えることができます。

Controller Settings

Controller Settings のタブは、コントローラー全体のグローバル設定を行います。現在の設定がエディターにロードされていない場合は、**Load Settings** ボタンをクリックしてください。設定が変更または保存されたら、コントローラーは Editor Mode 抜けたとき再起動し、新しい設定をロードします。

以下の機能を設定することができます。

- ・ General Configuration
- ・ Configure Omniports
- ・ CC Waveform Generator Engines
- ・ CC Sequencer Engines
- ・ Edit MIDI Channel Names
- ・ Re-arrange Banks



General Configuration（全体の設定メニュー）

以下の機能を設定できます。

- ・ **Dual Switch Lock:** コントローラーのスイッチ同時押しの機能（MC8: スイッチ A+B でバンクダウンなど）をロックします。

- ・ **MIDI Clock Persist:** コントローラーが MIDI クロック信号を生成しているとき、MIDI Clock Persist がオンでは、MIDI クロックメッセージは持続して MIDI クロックシグナルを送信し続け、他のプリセットやバンクを有効にしたときも続きます。オフならスイッチを押したりエクスプレッションペダルが動かされたときなどに、MIDI クロックシグナルは遮断されます。

- ・ **Align LCD Names:** LCD 上の Preset Name の文字を整列させます。オフなら Preset Name は左詰めに表示されます。

- ・ **MIDI Thru:** オンにすると MIDI IN に入力した MIDI メッセージを MIDI OUT ポートへスルーします。

- ・ **Cross MIDI Thru:** MIDI IN に入力された MIDI メッセージを USB OUT へスルーするか、USB IN から MIDI OUT へスルーするか選択できます。MIDI クロックメッセージは USB IN から MIDI OUT へスルーできません。

- ・ **Ignore MIDI Clock:** オンにすると入力される MIDI クロックを無視します。

- ・ **Save Preset Toggle:** オンにするとバンクを変更したときにプリセットトグルのポジションが最後の位置になるように、各バンクのプリセットトグルポジションを保存するようになります。オフにすると、バンクが変更された際全てのプリセットトグルポジションがデフォルト（ポジション 1）にリセットされます。

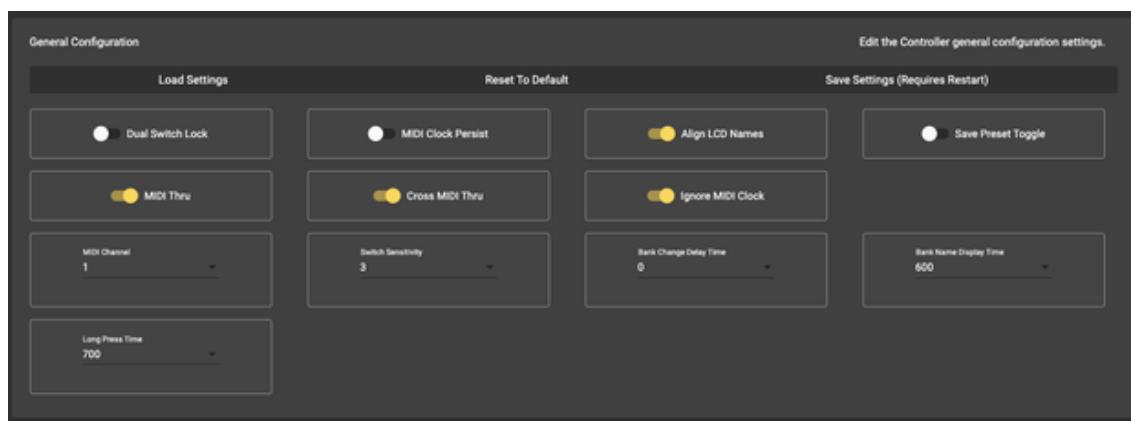
- ・ **MIDI Channel:** コントローラーの MIDI チャンネルを設定します。コントローラーはセットされた MIDI チャンネルに対応するメッセージに反応します。

- ・ **Switch Sensitivity:** スイッチの感度を選択できます。1 は感度が低く、5 が最も感度が高い設定です。感度を高くすると、スイッチが押されてからメッセージが送信されるまでの時間差が最小になります。

- ・ **Bank Change Delay Time:** バンクを切り替えるとき、次のバンクをロードにかかる時間を設定します。スイッチをホールドしてバンクをスクロールする機能を割り当てたときの、スクロールの速さを設定します。

・ **Bank Name Display Time:** Bank Name が画面に表示される時間を設定します。MC8 は常に Bank Name が表示されるためこの設定は無効です。

・ **Long Press Time:** スイッチが“Long Press”として検知されるまでの時間を設定します。



Configure Expression Ports（EXP ポートの設定）

エクスプレッションペダル用ポートの設定を変更できます。

・ **Aux Switch:** 外部 Aux スイッチを接続してバンク内プリセットを操作する追加のスイッチとして使用します。

・ **Expression:** エクスプレッションペダルに関わるプリセットを操作するためにエクスプレッションペダルを接続します。

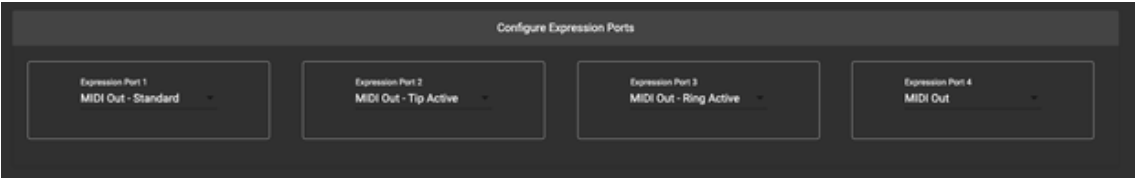
・ **Fixed Switch1:** 3 ボタンの Aux スイッチを s つ属し、バンクアップ、バンクダウン、ページ切り替えを制御します。

・ **Fixed Switch2:** Fixed Switch1 とほぼ同じですが、バンクアップとダウンが入れ替わっています。

・ **Fixed Switch Custom:** Aux スイッチを特定の機能へ割り当てられます。

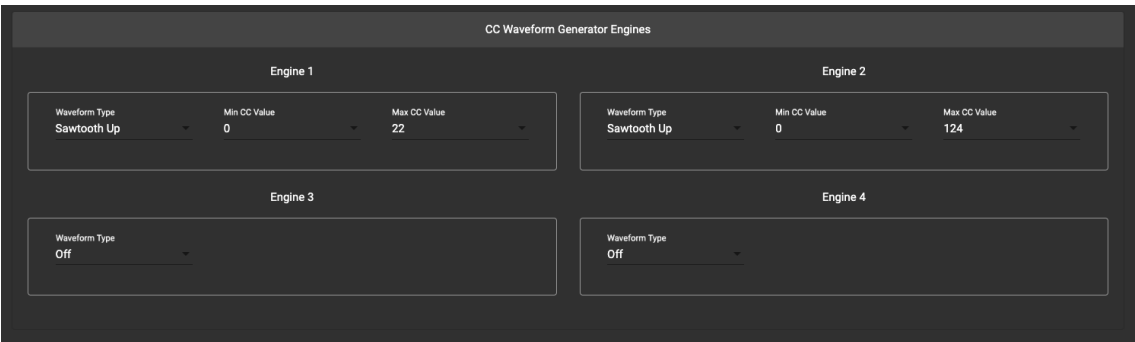
・ **MIDI Out:** ポートを TRS MID Out として使用します（MC8 のみ）。内部ジャンプで送信方法を設定できます。

- ・ **MIDI Out – Standard:** ポートを一般的な TRS MIDI Out に設定します。（MIDI on Tip, Power on Ring）
- ・ **MIDI Out -Tip Active:** ポートを MIDI on Tip, Ring Floating の TRS MIDI Out に設定します。
- ・ **MIDI Out – Ring Active:** ポートを MIDI on Ring, Tip Floating の TRS MIDI Out に設定します。



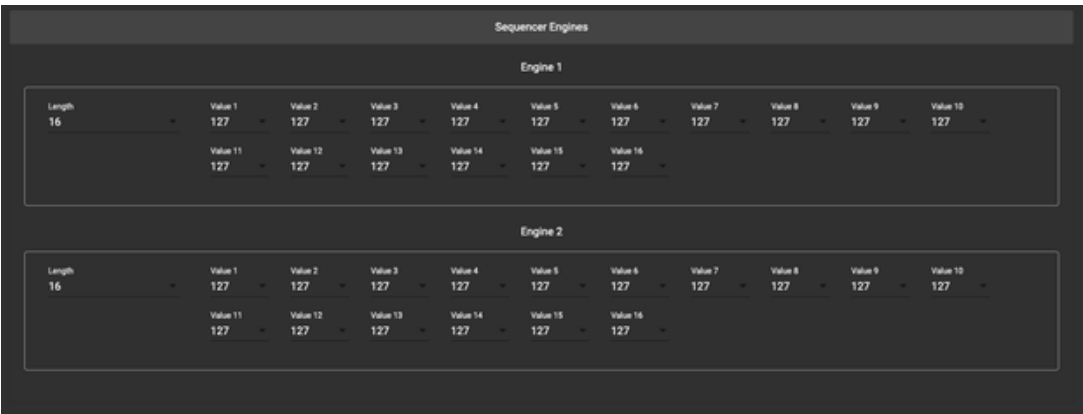
CC Waveform Generator Engine

CC Waveform Generator Engine の設定を行えます。



Sequencer Engines

CC Sequencer Engine の設定を行えます。



Scroll Counters

カウンターの最大値/最小値を設定できます。カウンターは **PC Number Scroll** と **CC Value Scroll** メッセージで使用されます。

カウンターは 0（1） から F（16） までの 16 の間で設定できます。

Scroll Counters

Edit the start, minimum and maximum values for each counter. Counters are used for PC and CC scrolling.

Load Settings

Reset To Default

Save Settings

Counter 0

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 1

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 2

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 3

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 4

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 5

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 6

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 7

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 8

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter 9

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter A

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter B

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter C

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter D

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter E

Start Value

127

Min

0

Max

127

Counter F

Start Value

127

Min

0

Max

127

Edit MIDI Channel Names (MIDI チャンネル名の編集)

各 MIDI チャンネルの MIDI チャンネル名を編集できます。

Edit MIDI Channel Names

Channel 1

HK Stamp

Channel 2

Empress Orb

Channel 3

Lunar

Channel 4

Collider

Channel 5

EQ2

Channel 6

Wombtone

Channel 7

Spectrum

Channel 8

Nemesis

Channel 9

Ventris

Channel 10

UltraWave

Channel 11

Iridium

Channel 12

D1

Channel 13

MIDI Channel Name

Channel 14

MIDI Channel Name

Channel 15

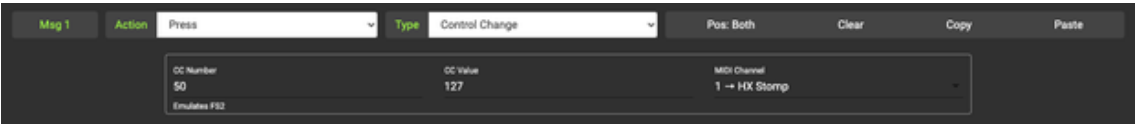
MIDI Channel Name

Channel 16

MIDI Channel Name

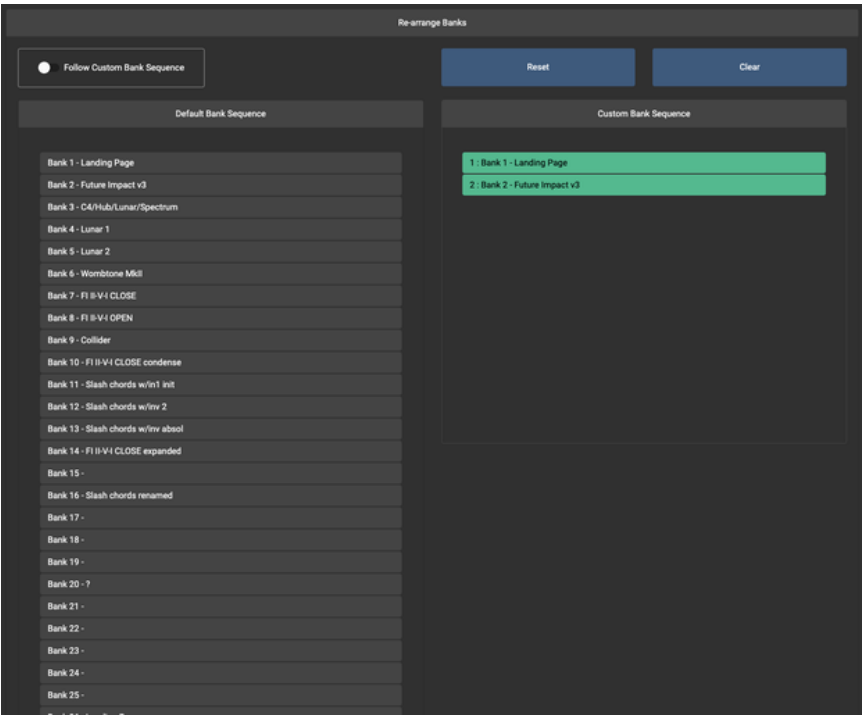
MIDI チャンネル名を設定すると、プリセット編集時に名前が表示されます。

CC メッセージを使用する場合、コントロール先のデバイスが MIDI Dictionary に登録されていれば CC ナンバーに対応する詳細機能も表示されるようになります。下の画像では MIDI チャンネル 1 が“HX Stomp”と登録されており、CC ナンバー 50 は HX Stomp 上の FS2 機能を再現すると表示されています。



Re-arrange Banks （バンク順番の編集）

コントローラー上のバンク順番を編集することができます。

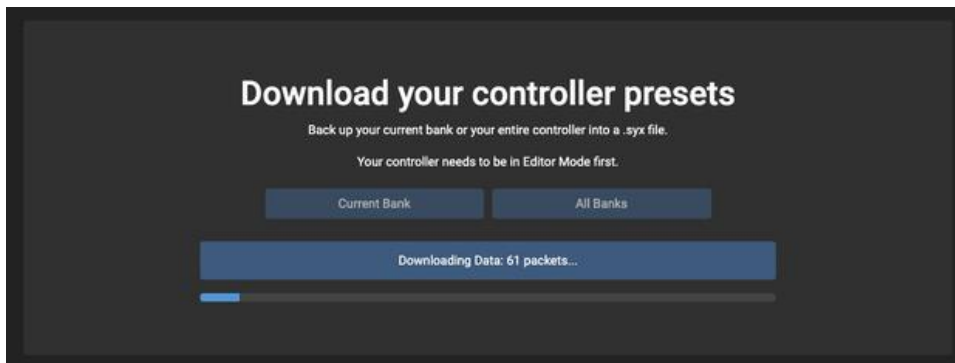


Controller Backup

“**Controller Backup**”タブは現在のバンクまたは全てのバンクとプリセットをバックアップし、リストアすることができます。

データのバックアップ

“**Current Bank**”(現在のバンクのみ)または“**All Banks**”(全てのバンク)をクリックすると、コントローラーのデータをエディターへ吸い出します。



プロセスが終了したらファイルに保存するダイアログが開きます。

データのリストア

コントローラーへバックアップデータを戻すには、“**Browse**”をクリックし開いたダイアログ上でロードしたいバックアップファイルを選択します。

*バックアップまたはリストア時はエディターは一つのみ実行してください。複数のエディターを実行するとエラーになります。

MIDI Dictionary

“MIDI Dictionary”のタブでは多くの MIDI 対応デバイスの MIDI 対応表を参照できます。それぞれの MIDI デバイスに対応する MIDI メッセージリストを素早く表示でき、マニュアルを開くよりも便利に使用できます。

MIDI チャンネルに名前をつけていれば、MIDI Dictionary 内で“Copy”を押して“Edit Preset”タブ内で“Paste”をすることで MIDI チャンネルに合わせた CC メッセージのパラメーターが自動的に調整されます。

MORNINGSTAR
MIDI EDITOR

BANK
-

PRESET
-

Disconnect MCS

Toggle Preset

Toggle Page

Bank Down

Bank Up

Select Preset +

Edit Preset

Edit Bank

User Library

Controller Settings

Controller Backup

MIDI Monitor

MIDI Dictionary

Select Device

Brand: Line 6

Model: HX Stomp

CC Messages

Search

Copy	Function	CC Number	CC Value Min-Max	Description
	Emulate Exp 1 Pedal	1	0 ————— 127	
	Emulate Exp 2 Pedal	2	0 ————— 127	
	Emulates FS1	49	0 ————— 127	
	Emulates FS2	50	0 ————— 127	
	Emulates FS3	51	0 ————— 127	
	Emulates FS4	52	0 ————— 127	
	Emulates FS5	53	0 ————— 127	
	1 Switch Looper Overdub	60	0 ————— 63	
	1 Switch Looper Record	60	64 ————— 127	
	1 Switch Looper Stop	61	0 ————— 63	
	1 Switch Looper Play	61	64 ————— 127	
	1 Switch Looper Play Once	62	64 ————— 127	
	1 Switch Looper Undo/Redo	63	64 ————— 127	
	1 Switch Looper Forward	65	0 ————— 63	
	1 Switch Looper Reverse	65	64 ————— 127	
	1 Switch Looper Full Speed	66	0 ————— 63	
	1 Switch Looper Half Speed	66	64 ————— 127	